

## 機械器具 12 理学診療用器具

一般医療機器 一般的名称：温熱用パック JMDN コード：37240010

## マツヨシ レディスホットパック (長方形)

## 【警告】

1. 本体を当てる部分の温度感覚が鈍っている時（抹消神経麻痺や脊髄炎など）は、火傷を起こしやすいので十分に気を付けて使用すること。
2. 電子レンジ禁止 温熱専用  
ジェルパックを加熱しすぎると高温になり、火傷する恐れがあるので、適切な加熱温度、加熱条件で使用すること。

## 【禁忌・禁止】

1. 電子レンジ禁止 湯煎専用
2. 本器は温熱用パックである。他の目的で使用しないこと。
3. 以下の症状を示す人、又は診断を受けた人への使用はやめること。
  - (1)急性の炎症、悪性腫瘍、出血している部位、出血傾向の強いとき、細胞感染による化膿性疾患、知覚鈍麻のある部位
  - (2)その他、医師が不適当と判断した人。

## 【形状・構造及び原理等】

1. 形状、構造



専用カバー



ジェルパック

サイズ110×100mm×3連結 質量300g

2. 原材料

専用カバー ポリエステル  
 ジェルパック 袋：ナイロン、ポリエチレン  
 内容物：水、CMC、不凍液、防腐剤、着色剤

3. 原理

ジェルパックを加熱又は冷却し、患部に温熱又は冷熱を供給する。

## 【使用目的又は効果】

加熱媒体の入ったパックを加熱装置で加熱したものを患部にあて、消炎鎮痛処置（温熱治療）を行う温熱用パックである。冷却装置で冷却することにより、冷熱を供給する冷却パックを兼ねる。本品は再使用可能である。

## 【使用方法等】

1. 使用前

(1)使用前に破損、内容物の漏れ等がないかを確認し、破損等があれば廃棄すること。

2. 冷湿布として使用する場合

(1)冷凍庫で最低1時間冷やす。  
 (2)ジェルパックを専用カバー又はタオル等で包み、患部に当てる。

3. 温湿布として使用する場合〔湯煎専用〕

(1)ジェルパックがたっぷり浸かる容器にお湯を沸かし、お湯の温度が85℃±5℃程度になったらジェルパックを温める。  
 (2)目安3～5分浸漬し、ジェルパックが適温（50℃前後）に温まったら火傷をしないように注意して取り出し専用カバー又はタオル

等で包み、患部に当て使用する。（温度数値は保証値ではありません）。

(3)温度がじゅうぶんでない場合は、好みの温度になるまで延長する。但し、追炊加熱はフィルムの損傷に繋がるので注意すること。

4. 使用方法に関連する使用上の注意

(1)加熱時、ジェルパックに異常がないかを適宜確認すること。

(2)本品を直接火にかけないこと。

(3)加熱が不均等な場合、ジェルパックを揉んで均等にすること。

(4)取り出し時の火傷に注意すること。

(5)必ずジェルパックを専用カバー又はタオル等で包み、患部に直接触れないようにすること。

## 【使用上の注意】

1. 重要な基本的注意

(1)皮膚の敏感な部分又は傷がある部分には使用しないこと。

(2)けが直後の腫れや赤みがある部分には、温湿布として使用しないこと。

(3)温湿布の場合、30分以上連続で使用しないこと。

低温火傷にならない様に温度調整に注意すること。

(4)冷湿布の場合、20分使用した後20分休憩すること。

必要に応じ、これを繰り返す。

(5)治療に必要な温度及び時間を超えないよう注意し、同一部位に当て続けないこと。

(6)使用時は、患者の状態に合わせて患部をよく観察し、不快感があった場合、皮膚に異常が生じた場合は直ちに使用を中止すること。

(7)就寝中に使用しないこと。

(8)ジェルパックが破損し、内容物が目や皮膚に触れた場合は、直ちに清潔な水で洗浄すること。

(9)頻回に加温と冷却を繰り返すと、内容物が変性し、性能低下を招くおそれがある。

(10)小児の手の届かないところに保管すること。

(11)鋭利なものを接触させないこと。

(12)本品を食べないこと。

(13)冷却したジェルを温める際は常温に戻した後に温めること。

部分的に高温になり大変危険である。

2. 相互作用（併用禁忌）

鎮静剤や塗布剤等と併用しないこと。

電子レンジの加熱は絶対にしてしないこと。

## 【保管方法及び有効期間等】

1. 使用後清拭し、付属カバーは洗濯してから保管すること。

2. 本品は、一部消耗品の要素があるので、破損状況を見極め定期的に交換すること。

3. 保管は高温、極寒、多湿の場所や直射日光を避け、先入れ先出しを守ること。（保管・管理に怠りがある場合、劣化の原因になることがある。）

4. 使用期間は原則的に6ヶ月間が望ましいが、破裂や傷が無い場合は使用できる。

## 【保守・点検に係る事項】

1. 洗浄・消毒

使用中に付着した血液・体液・組織・薬品等は中性洗剤、水又はアルコールで湿らせた柔らかい布等で拭きとる。

## 【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者

松吉医科器械株式会社

住所：〒113-8520 東京都文京区湯島3-14-9

電話：03-5816-8819

製造業者

三重化学工業株式会社（国内）

ご使用前に必ずこの文章をお読み下さい。